「バイオシミラー」という言葉を聞いたことがありますか？

先行バイオ医薬品よりも経済的で同等・同質の品質、安全性、有効性がある医薬品です

「バイオシミラー」とは？

●近年、がんや難病の領域を中心に、新たに開発されたバイオ医薬品※が今まで治療の難しかった病気に有効な治療効果をもたらし、医療現場で広く使用されるようになっています。

●バイオシミラーは、バイオ医薬品の特許が切れた後に、他の製薬会社から発売される薬で、先行バイオ医薬品と同等、同質の品質、安全性、有効性を有する医薬品です。

※ バイオ医薬品とは、バイオテクノロジーを応用し、生物が持つタンパク質（ホルモン、酵素、抗体等）を作る力を利用して製造される医薬品。

「バイオシミラー」を使うメリットは？

●バイオ医薬品は、研究開発に要する費用が多額であり、薬価も高価になりますが、バイオシミラーは、先行バイオ医薬品に比べて安価です。

●バイオシミラーを使うことは、公的医療保険でまかなう医療費を引き下げることにつながり、より少ない費用で高度な医療を提供することに寄与します。

※ 高額療養費制度などによって患者の自己負担額に上限が設けられているため、先行バイオ医薬品からバイオシミラーに変更しても自己負担額は下がらない場合があります。

「バイオシミラー」はどんな病気のための医薬品？

●がん、糖尿病、関節リウマチ、腎性貧血、低身長、クローン病、潰瘍性大腸炎、加齢黄斑変性などの病気に使われています。

●バイオシミラーに関心のある方は、医師または薬剤師にお尋ねください。

詳細はこちら

厚生労働省
「ジェネリック医薬品及びバイオシミラーの使用促進について」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/kouhatu-iyaku/index.html

北海道保健福祉部健康安全局国保医療課 北海道